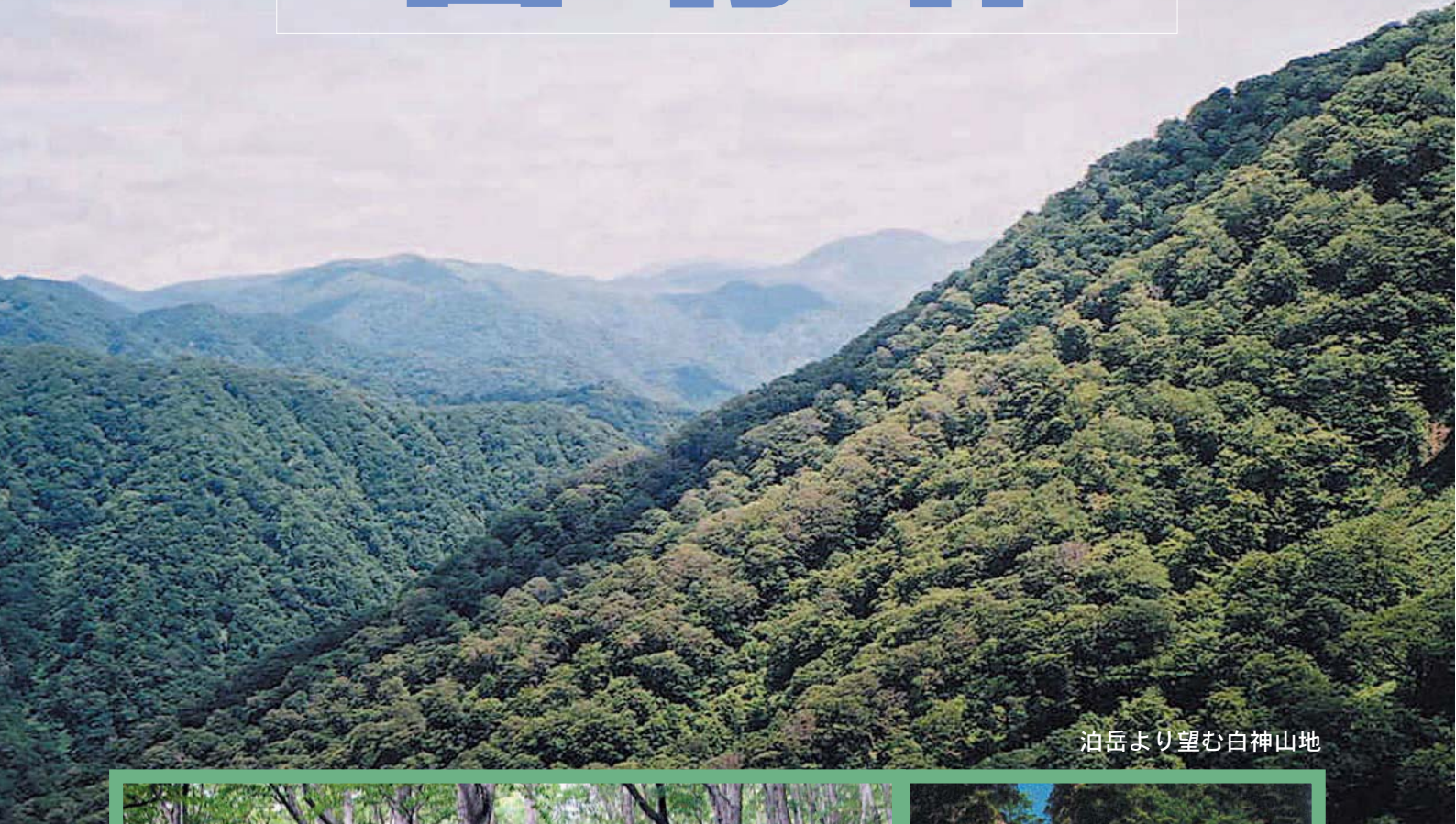
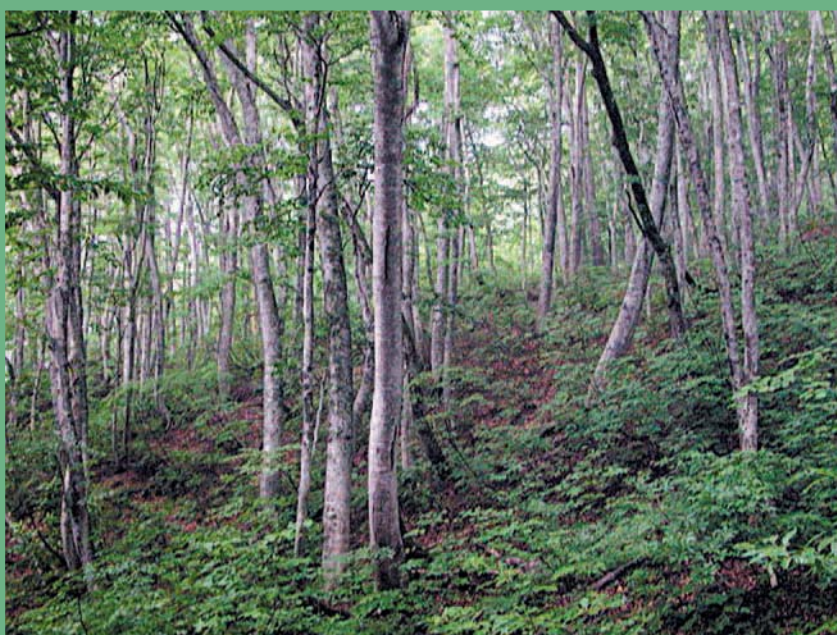


# 国民の森林 国有林



泊岳より望む白神山地



クマガラの森のブナ林



暗門の滝

東北森林管理局



# 国民の森林「国有林」

世界有数の森林国といわれる日本。その国土面積の約7割は森林です。そして、この森林の約3割を占めているのが国民の森林である「国有林」です。

このうち青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県の東北5県にまたがる国有林165万ヘクタールは、東北森林管理局、18の森林管理署と6支署が管理経営にあっています。



岩木山



ミチノクコザクラ



アオモリマンテマ



クマガラ



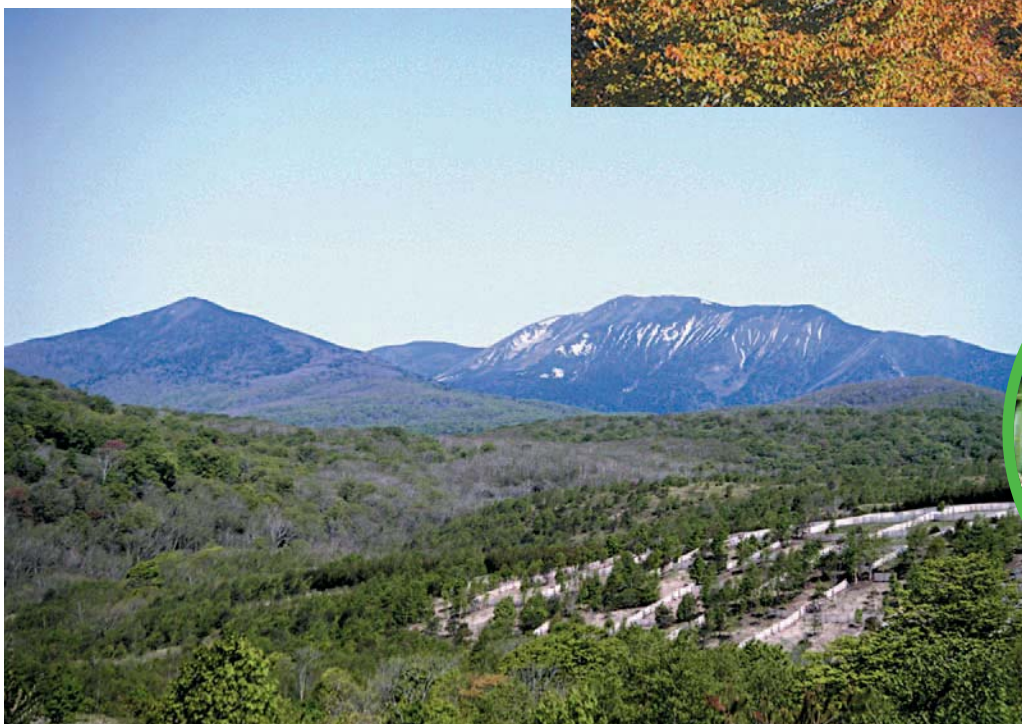
白山山地のブナ林



クマタカ (成鳥・雄)



紅葉の栗駒山



薬師岳と早池峰



ハヤチネウスユキソウ



大朝日岳

# 東北森林管理局内の多様な森林

管内の国有林には、白神山地および八甲田から蔵王山系に至る奥羽山脈沿いや月山から朝日、飯豊連峰にかけて、さらには森吉山、鳥海山、北上山地周辺にブナ、ミズナラなど冷温帯の自然植生を代表する天然広葉樹林が分布しています。

また、日本三大美林に数えられる青森ヒバ林が津軽、下北半島を中心に、天然秋田スギ林が秋田県北部を中心にそれぞれ分布しています。

このほかに、青森県上北地方から岩手県内陸部、太平洋沿岸などにはアカマツ天然林が見られるほか、管内全域でスギ、カラマツ、アカマツなどの人工林が54万5千ヘクタール造成され、管内国有林面積の33%を占めています。

## 白神山地世界遺産地域

秋田・青森の県境に位置するニッ森、小岳、白神岳、向白神岳などを中心とする白神山地は、ブナ林の純度の高さや優れた原生状態の保存、動植物の多様性の観点から世界的に特異な森林です。

平成5年12月に、林野庁の保護林制度（森林生態系保護地域）などによって保全されている地域が「人類共通の遺産」としてユネスコの世界遺産委員会により世界遺産（自然遺産）に登録されました。

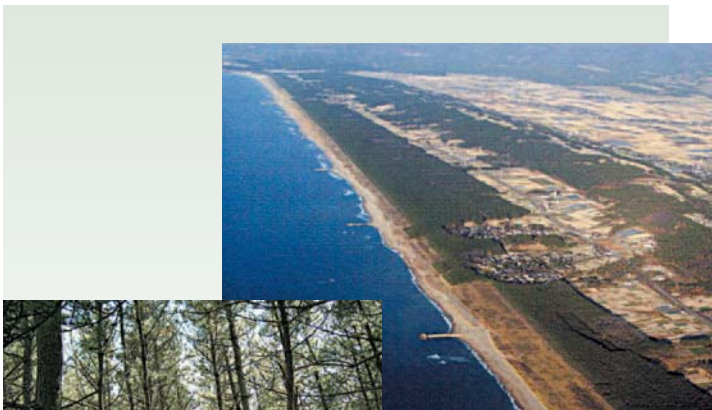


## 天然秋田スギ林

天然秋田スギ林は、青森ヒバ林、木曾ヒノキ林とともに日本三大美林の一つに数えられ、「秋田杉」として秋田県の木に指定されています。スギの名は「直ぐ」から由来したといわれるようにまっすぐで大きな木に育ち、その雄姿は仁鮎水沢スギ植物群落保護林や仁別自然休養林などで見るすることができます。



秋田県上小阿仁村 上大内沢国有林



山形県 庄内海岸林

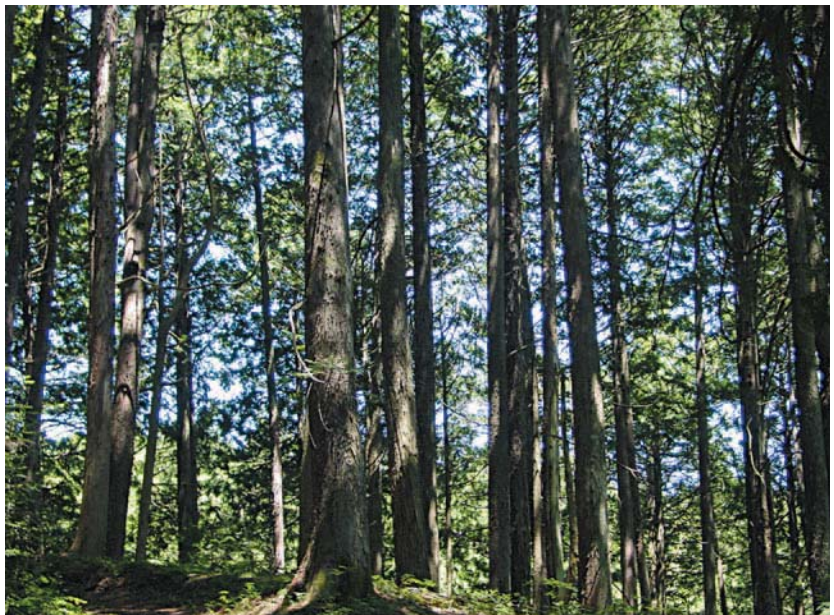


## クロマツ海岸林

日本海に面して秋田県から山形県につながるクロマツの海岸林は、先人の飛砂とのたたかひにより長い時代をかけて造成されたものです。この海岸林は、現在飛砂防備及び潮害防備保安林に指定され、厳しい季節風から地域住民の生活を守る重要な役割を果たしています。



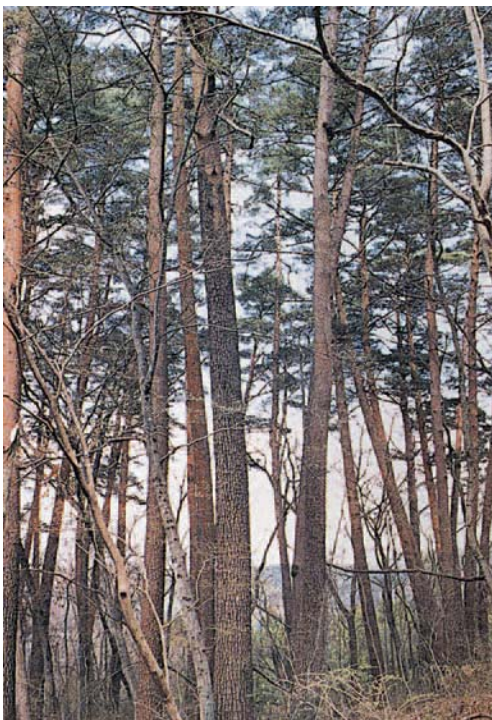
白神岳から望む向白神岳・岩木山・八甲田山



青森県青森市 <sup>うちまんべ</sup>内真部国有林

### 天然青森ヒバ

青森ヒバ林は、日本三大美林の一つに数えられ、青森県の木にも指定されています。青森ヒバの美林が今でも残っているのは、藩政時代からヒバ山を厳しく守ってきたからです。また、青森ヒバの材質は、湿気、シロアリに強く、耐久性が抜群で、古くから平泉中尊寺の金色堂、弘前城等全国の神社・仏閣などの高級建築材に使用されているほか、住宅建築用材としても利用されています。



岩手県一関市

### アカマツ林

アカマツは、青森県から宮城県にかけての太平洋側や古生層の丘陵地帯に多く見られ、南部アカマツとして岩手県の木に指定されています。

その材質は、油脂分が多いため、磨くほどに優雅な光沢を生じ、純和風高級建築材として利用されています。



青森県十和田市 惣辺山水土保全モデル林

### ブナ等広葉樹林

ブナ、ミズナラ、センノキ、サワグルミ、ケヤキなどの広葉樹の森林は、保水力も高く、しかも多くの動植物が生息する環境を形づくりします。

なお、ケヤキは宮城県の木に指定されています。



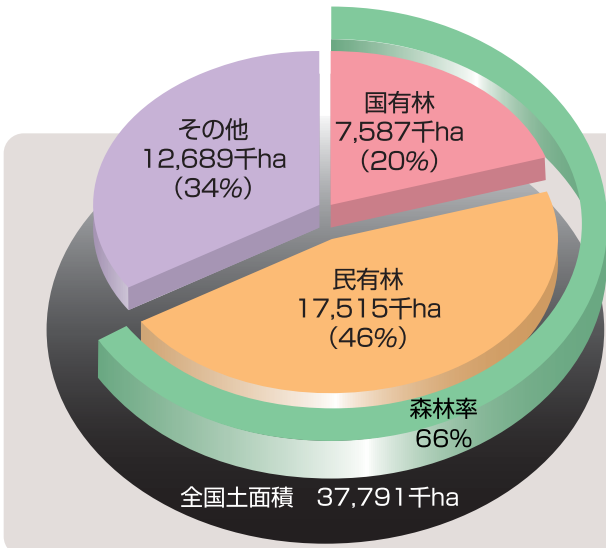
青森県外ヶ浜町

### スギ、カラマツ等の人工林

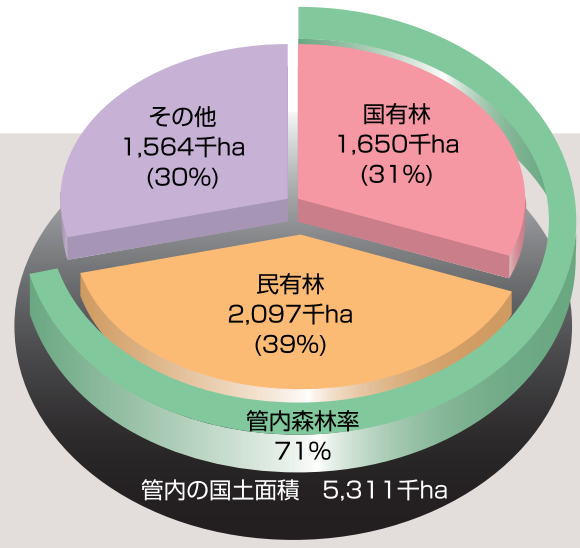
スギなどの人工林は、今後ますます資源が充実していくことから、積極的に間伐を推進し、適切な森林整備を行ないます。

# 東北森林管理局内の森林の特徴

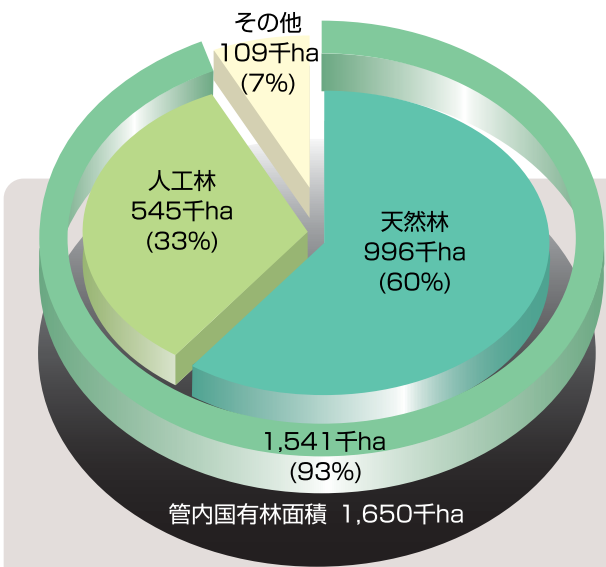
日本の森林



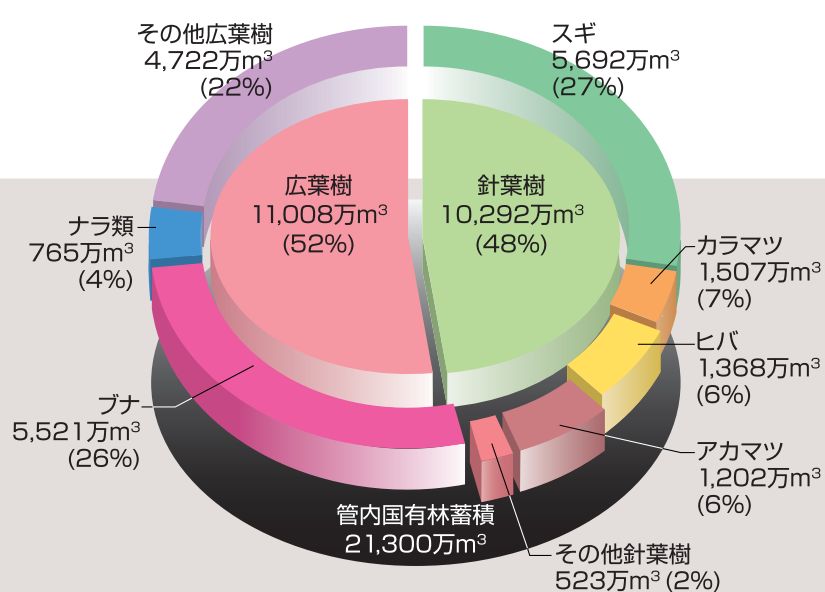
東北森林管理局内の森林



管内国有林の林種別面積



管内国有林の樹種別蓄積

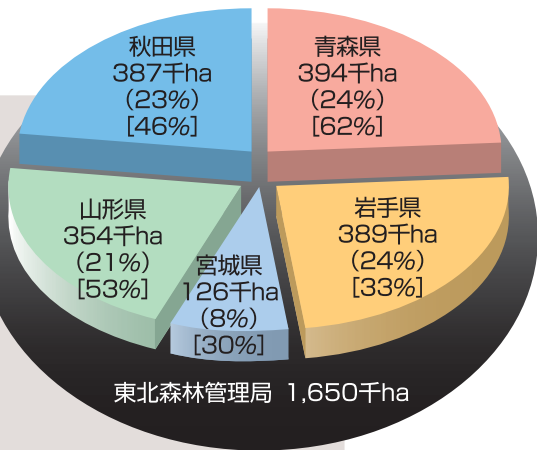


東北森林管理局管内（青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県）の土地面積に占める森林面積の割合は71%（全国平均66%）で、その内訳は、民有林209万7千ヘクタール、国有林165万ヘクタールとなっています。

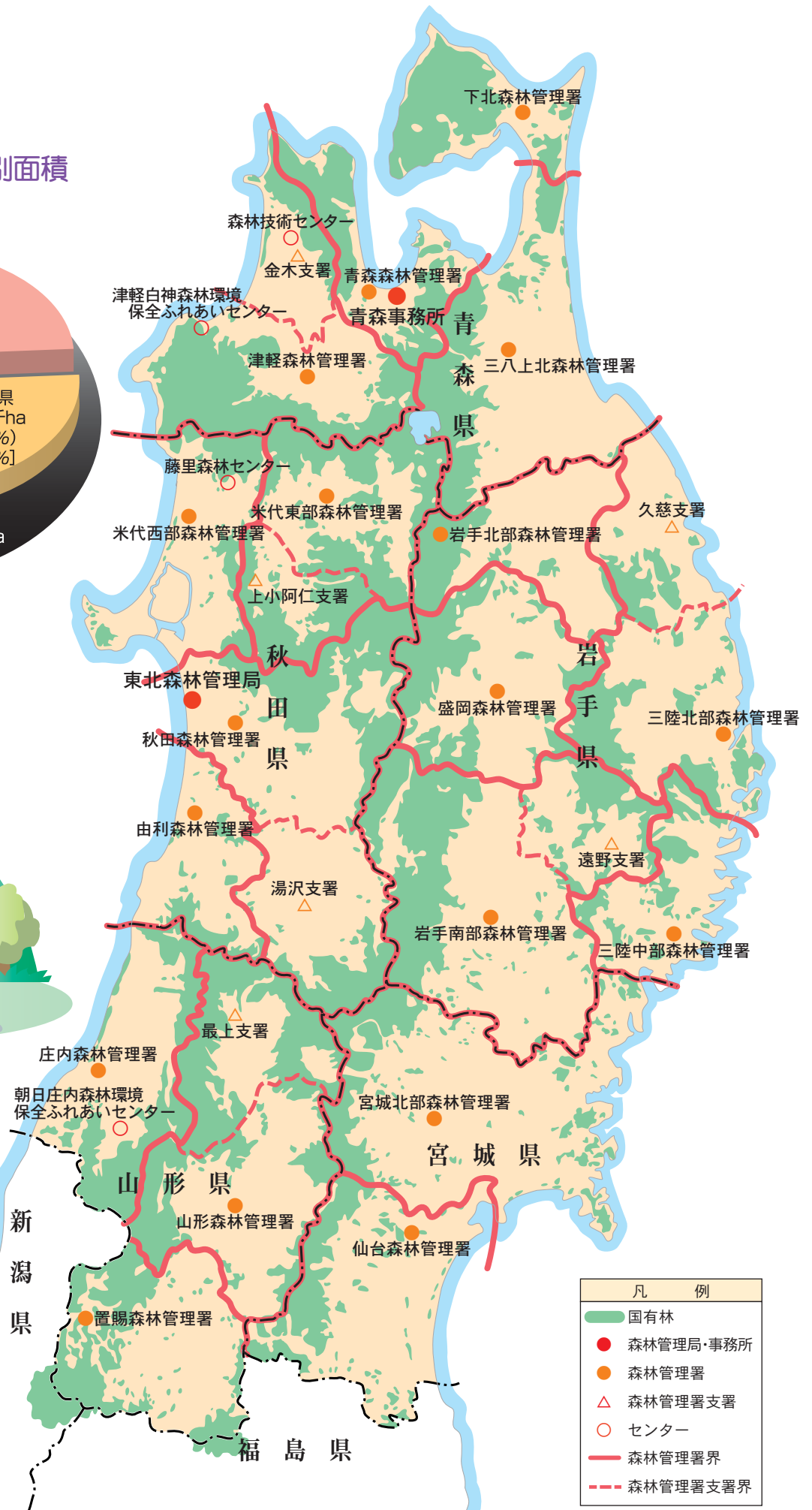
また、管内土地面積に占める国有林の割合は31%（全国平均20%）、管内の森林面積に占める国有林の割合は44%（全国平均30%）となっており、いずれも全国平均を上回っています。

資料：1 国有林野面積及び蓄積は、平成18年国有林野事業統計  
 2 民有林面積は、2007ポケット農林水産統計  
 3 全国土面積および管内国土面積は、平成17年度版全国市町村要覧

## 管内国有林の県別面積



[ ]の数字は、各県の全森林面積に対する国有林の割合を表す



凡 例	
<span style="color: green;">■</span>	国有林
<span style="color: red;">●</span>	森林管理局・事務所
<span style="color: orange;">●</span>	森林管理署
<span style="color: orange;">△</span>	森林管理署支署
<span style="color: blue;">○</span>	センター
<span style="color: red;">—</span>	森林管理署界
<span style="color: red;">- - -</span>	森林管理署支署界

# 個々の機能を活かした森林づくり

森林づくりにあたっては、地球温暖化の防止、生物多様性の保全などの多様な要請に適切に対応するため、個々の国有林を重点的に発揮させるべき機能によって「水土保持林」、「森林と人との共生林」、「資源の循環利用林」に類型化し、管理経営の主目的を明確化した上で、それぞれの機能が十分発揮されるよう適切な施業を推進しています。

## 水土保持林

99万ha  
(全体の60%)

水資源の確保や、山崩れの防止といった国土の保全など、安全で安心な国民生活の維持を重視した森林をつくります。

### ●豊かな水を育む

森林は、落葉・落枝などの堆積物や土壌生物が多くすむ表土がスポンジのようになって、雨水の多くを地中に浸透させます。そして雨水は濾過され地下水となり、ゆっくりと河川に供給されます。

このような働きが十分に発揮されるよう、樹根や表土の保全、下層植生の発達が期待される施業を推進しています。



豊かな水を育む森林  
(秋田県仙北市玉川上流部からの眺望)



水土保持モデル林  
(岩手県盛岡市都南国有林)

### ●暮らしを守る

森林は樹木の根でしっかりと土壌をつかみ、また降った雨を地下に浸透させ地表面の水の流れを減らすことにより、山崩れ等を防ぐ働きがあります。

また、豪雨により山崩れが発生した場所等について、治山工事により森林の復旧・保全を図っています。

#### ■ 荒廃した山の復旧 (岩手県川井村アイオン沢)



被災状況



治山工事により復旧した状況

#### ■ 海岸防災林の造成 (山形県酒田市)



植栽して間もない海岸防災林  
(昭和34年)



成林した海岸防災林



## 森林と人との共生林

45万ha  
(28%)

多様な生物の遺伝資源の保全や貴重な動植物の保全など自然環境の保全を重視した森林、また、森林とのふれあいの場を提供することを重視した森林をつくります。

### ● 貴重な森林を保全する

## 白神山地世界遺産

白神山地の国有林は、山腹から山頂付近までブナを中心とする冷温帯落葉広葉樹が大面積に分布し、また、雄大な山岳景観とともに、そこに生息する動植物が豊富であり、国内はもとより世界的にみてもきわめて貴重な天然林です。このようなことから、平成5年には世界遺産条約に基づく自然遺産として登録されました。世界遺産地域内は、人手を加えずに自然の推移に委ねる「核心地

域」と、必要に応じ一定の行為を規制する「緩衝地域」に区分され、核心地域は、青森県側の指定ルートでの登山や学術研究などの場合を除き、原則として入林が禁止されています。入林の際には許可や届出が必要です。なお、世界遺産地域全体が、森林生態系保護地域に指定されています。



駒ヶ岳から望む白神山地



暗門の滝



クマゲラの森のブナ林

## 白神山地世界遺産地域周辺における取組

白神山地世界遺産地域の多様な動植物などの保護等のため、同周辺地域において地方自治体、NPO団体及び教育関係機関等と連携を図りながら、密漁やゴミの不法投

棄などを監視等するためのパトロールや、スギ人工林から広葉樹天然林へ誘導するための手入れ作業などの取組を実施しています。



地方自治体、NPO、関係団体等との合同パトロール



西目屋村との合同植樹祭の様子



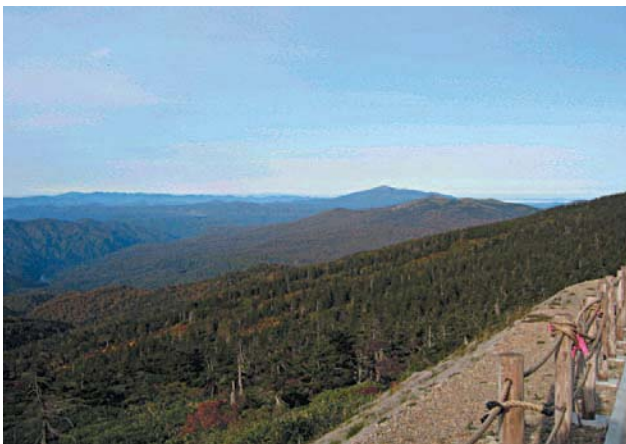


## 保護林など貴重な自然環境を有する森林の維持・保存

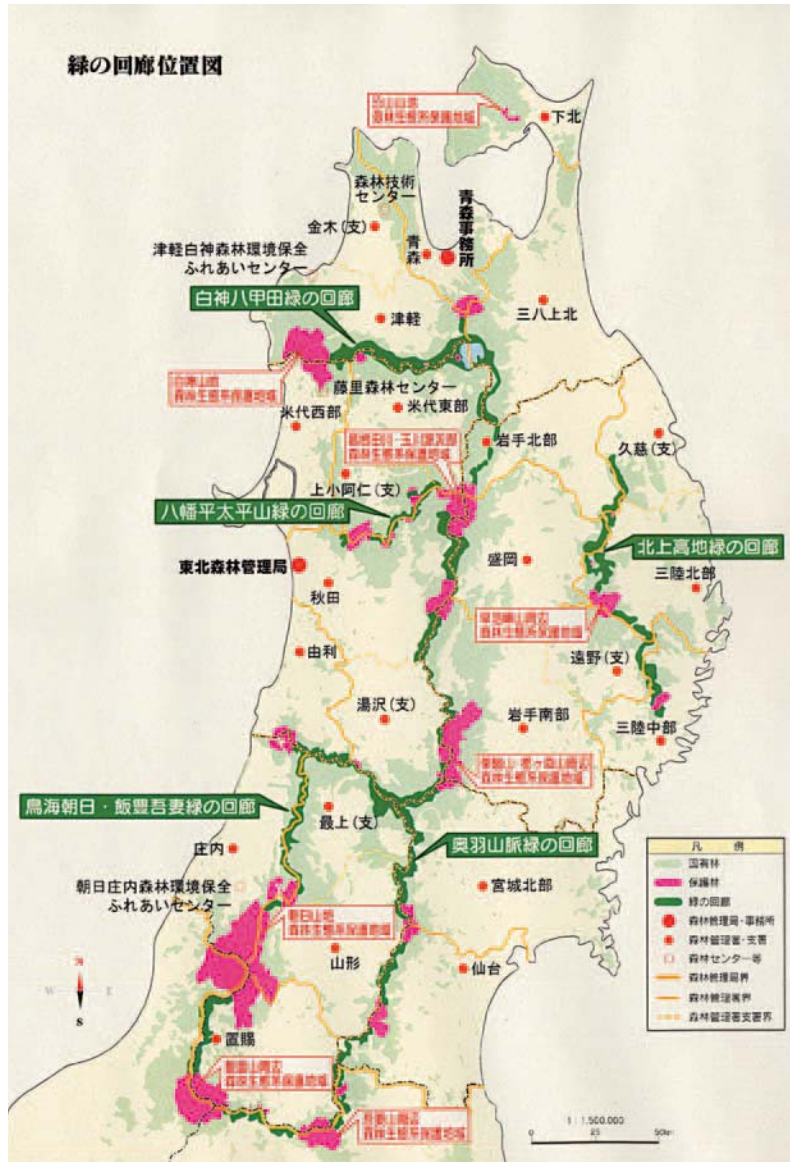
東北森林管理局の国有林には、白神山地をはじめ、貴重な動植物が生息・生育する森林が多くあります。これらの貴重な動植物の保護、遺伝資源の保存や学術研究に役立てるためなど、貴重な自然環境の維持・保存を進めています。

また、個体群の交流を促進して、種の保全や遺伝的な多様性を確保するため、保護林を連結してネットワークを形成する「緑の回廊」を設定しています。

東北森林管理局では、全国に先駆けて平成12年度から「緑の回廊」を設定してきました。これまで設定した5箇所は、総延長約900km、面積約179千haとなっており、全国の約半数が当局管内にあります。



八幡平から望む森吉山周辺



## 森林の適切な保全管理

貴重な自然環境を有する森林を維持・保存するため、地方自治体や地域住民、ボランティア団体等と連携しながら森林の巡視やゴミの不法投棄、高山植物の盗掘の未然防止対策等を行っています。



スギ幼齢木をシカの食害から守るため、半透明のチューブで苗木を保護  
宮城県牡鹿郡女川町



ゴミの回収とパトロール  
宮城県刈田郡蔵王町



ボランティア巡視員によるパトロール  
山形県鶴岡市

## ●森林と親しむ



### 森林とのふれあいの促進

森林教室、体験林業、森林講座等を通じて、森林とふれあい、遊び、学び、楽しめる様々な取組を行っています。また、ボランティアによる歩道修理や下刈、つる切など国民参加の森林づくりも行っています。



地元小学校による隠れ家づくり  
山形県鶴岡市



親子による体験植樹  
秋田県南秋田郡五城目町



教師対象の体験学習  
岩手県宮古市



森林倶楽部参加者による葉山登山  
山形県最上郡大蔵村



市民参加による間伐体験  
秋田県にかほ市



ボランティアによるバリアフリー歩道の整備  
青森県中津軽郡西目屋村



### 活動目的に応じたフィールド提供

#### 会社等で育てる森林づくり（法人の森林）

社会貢献活動の一環として分収造林制度や分収育林制度を通じて会社等が森林づくりに参加することができます。社内研修や顧客とのふれあいの場として、契約した森林を利用することもできます。



「ドコモ大和松倉の森」  
宮城県黒川郡大和町

#### 伝統文化を育む森林づくり（分収造林）

分収造林制度などを通じて、こけしをはじめとした伝統ある文化の継承のための原料を供給する森林づくりのフィールドを提供しています。



「こけしの森」  
青森県黒石市

#### 森林環境教育（遊々の森）



「琴畑水源遊々の森」  
岩手県遠野市

学校教育における「総合的な学習の時間」などの中で、様々な体験活動や学習活動を行うフィールドとして継続的に利用できる場を「遊々の森」として提供しています。

#### ボランティアによる森林づくり（ふれあいの森）



「生協ふれあいの森」  
青森県青森市

森林づくりに参加したい、緑にふれあいたいなどの声にお応えして、ボランティア団体などによる自主的な森林づくり活動の場を「ふれあいの森」として提供しています。

## 資源の循環利用林

21万ha  
(全体の13%)

生物多様性の保全など公益的機能に配慮しつつ、持続的・計画的な木材生産や更新、保育、間伐などの森林施業を重視した森林をつくります。

### ●豊かな水を育む

「木」は、石油や石炭など資源量に限りがあるものとは違い、再生産が可能な資源です。また、木材の供給源である森林は、二酸化炭素を吸収・貯蔵する機能を持つことから、地球温暖化防止へ大きく貢献しています。さらに、森林から生産される木材は、建築物等に利用されることにより長期間炭素を貯蔵するほか、加工に要する

エネルギーも少ないなど環境への負荷が少ない資源です。国有林では、資源の循環利用林において、公益的機能に留意しながら多様で活力ある森林の整備を進めることにより、持続的に生産可能な資源である木材を生産するとともに、その木材の利用を推進しています。



### 伐採跡地への植栽

伐採跡地へ植栽し、その後、下刈、除伐などの保育作業を行います。

### 多様で活力のある森林整備



間伐等の森林整備を行い、複層林や針広混交林など多様で活力のある森林づくりを行っています。



### 木材の生産

持続的に生産可能な資源である木材を、公益的機能に配慮しながら、生産しています。

### 木材の安定供給

青森ヒバ



湿気、シロアリに強く、耐久性抜群

天然秋田スギ



年輪が緻密で均一、優美な色と香り

カラマツ



耐久性に優れ、温かみのある色と肌合い

アカマツ



白い色と柔らかい肌触り

立木や素材（丸太）を公売等により販売しており、青森ヒバ、天然秋田スギ等の天然林から産出された木材も計画的に供給しています。また、スギ、カラマツ等の間伐材を中心に合板工場、集成材工場等と協定を締結し、これに基づく販売（システム販売）を推進しています。

## 木材の利用



青森県むつ市川内庁舎  
(庁舎新築のため青森ヒバ材の特殊材を使用)



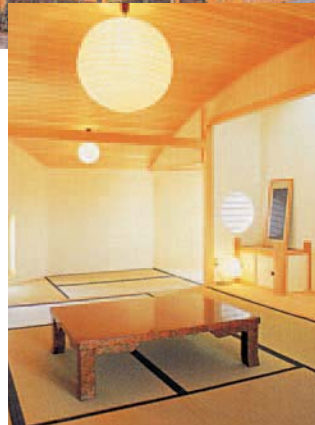
岩手北部森林管理署木造庁舎  
(構造材の約半数をアカマツ材使用)



東京大学 弥生講堂  
(岩手県遠野産のカラマツを使用)



一般住宅  
(破風板、デッキ材、  
外構等全て青森ヒ  
バ無垢材使用の外  
観(東京都)と内  
装(青森市)



木製校倉式土留工  
(秋田県湯沢市)



崇徳小学校木造校舎と木製机  
(秋田県能代市)



東北森林管理局手形第2木造宿舍  
(構造材：秋田杉を主体としたスギ集成材)

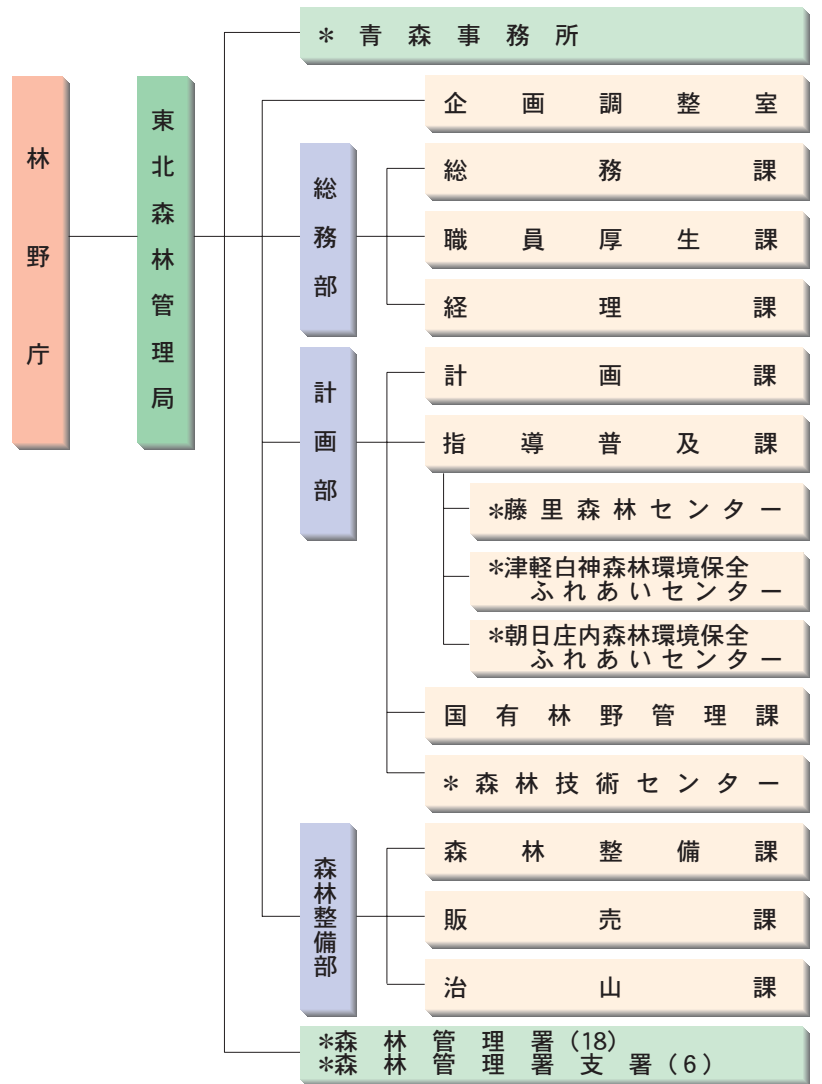
### 木材は人にやさしい

木材は、断熱性が高く、調湿作用があり、目に与える刺激が小さいなど、人に心地よい感覚を与える素材です。

# 東北森林管理局の組織



岳岱のブナ



注)「※」は、東北森林管理局本局(秋田市)以外の場所に設置されている組織

## 沿革 (東北森林管理局のあゆみ)

- 明治19年 大小林区署官制の公布により秋田、青森及び宮城大林区署と小林区署を開庁
- 明治21年 岩手大林区署開庁
- 明治26年 官制改正により岩手大林区署を宮城大林区署に統合
- 明治30年 岩手大林区署を再設
- 明治36年 官制改正により岩手大林区署を廃止して青森大林区署に統合
- 大正 2年 官制改正により宮城大林区署を廃止して青森大林区署に統合
- 大正13年 営林局署官制公布により、大林区署・小林区署の名称を営林局・営林署に改称
- 昭和22年 林政統一に伴い、皇室林野局出張所所管の御料林が営林局所管となる
- 昭和53年 「国有林野事業改善特別措置法」の制定及び「国有林野事業の改善に関する計画」の策定
- 平成 3年 新たな「国有林野事業の改善に関する計画」を策定
- 平成 7年 組織の再編により、秋田営林局に森林技術センター、藤里森林センターを、青森営林局に森林技術センターを設置
- 平成10年 国有林野事業改革関連法の公布により、国有林野事業の抜本的改革の開始
- 平成11年 組織再編により、秋田営林局が東北森林管理局に、青森営林局が青森分局に、営林署が森林管理署となる
- 平成16年 組織再編により、青森分局、東北森林管理局森林技術センター、署に設置した事務所等を廃止し、東北森林管理局青森事務所、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンターを設置
- 平成18年 組織再編により、東北森林管理局に津軽白神森林環境保全ふれあいセンターを設置

# お問い合わせ先

局 署 等 名 称	郵便番号	所 在 地	電話番号	メールアドレス
東北森林管理局	010-8550	秋田県秋田市中通5丁目9-16	018-836-2014	www.tohoku.kokuyurin.go.jp
青森事務所	038-0012	青森県青森市柳川2丁目1-1	017-781-2117	www.jomon.ne.jp
森林技術センター	037-0305	青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	050-3160-5665	www.gijyutu-kokuyurin.jp
藤里森林センター	018-3201	秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	050-3160-5865	www.shirakami.or.jp
津軽白神森林環境保全 ふれあいセンター	038-2754	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町25-2	0173-72-2931	
朝日庄内森林環境保全 ふれあいセンター	997-0404	山形県鶴岡市下名川字落合3番地	0235-58-1730	www.fureai-kokuyurin.jp
津軽森林管理署	036-8101	青森県弘前市大字豊田2丁目2-4	050-3160-5870	www.tugaru-kokuyurin.jp
金木支署	037-0202	青森県五所川原市金木町芦野200-498	050-3160-5875	www.kanagi-kokuyurin.jp
青森森林管理署	038-0011	青森県青森市篠田3丁目22-16	050-3160-5880	www.aomori-kokuyurin.jp
下北森林管理署	035-0041	青森県むつ市金曲1丁目4-6	050-3160-5885	www.shimokita-kokuyurin.jp
三八上北森林管理署	034-0082	青森県十和田市西二番町1-27	050-3160-5890	www.sanpachi-kokuyurin.jp
岩手北部森林管理署	028-7534	岩手県八幡平市荒屋新町41-8	050-3160-5895	www.iwahoku-kokuyurin.jp
三陸北部森林管理署	027-0022	岩手県宮古市磯鶏石崎4-6	050-3160-5900	www.sanhoku-kokuyurin.jp
久慈支署	028-0001	岩手県久慈市夏井町字大崎14-12	050-3160-5905	www.kuji-kokuyurin.jp
三陸中部森林管理署	022-0003	岩手県大船渡市盛町字宇津野沢7-5	050-3160-5910	www.santyu-kokuyurin.jp
盛岡森林管理署	020-0061	岩手県盛岡市北山2丁目2-40	050-3160-5915	www.morioka-kokuyurin.jp
岩手南部森林管理署	023-0853	岩手県奥州市水沢区東上野町12-17	050-3160-5920	www.iwanan-kokuyurin.jp
遠野支署	028-0515	岩手県遠野市東館町7-39	050-3160-5925	www.tono-kokuyurin.jp
宮城北部森林管理署	989-6166	宮城県大崎市古川東町5-32	050-3160-5930	www.miyahoku-kokuyurin.jp
仙台森林管理署	981-0908	宮城県仙台市青葉区東照宮1丁目15-1	050-3160-5935	www.sendai-kokuyurin.jp
米代東部森林管理署	017-0031	秋田県大館市上代野字中岱3-23	0186-50-6130	www.toubu-kokuyurin.jp
上小阿仁支署	018-4401	秋田県北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中484-2	050-3160-5820	www.kamikoani-kokuyurin.jp
米代西部森林管理署	016-0815	秋田県能代市御指南町3-45	050-3160-5825	www.seibu-kokuyurin.jp
秋田森林管理署	019-2601	秋田県秋田市河辺和田字和田156-3	050-3160-5830	www.akita-kokuyurin.jp
湯沢支署	012-0857	秋田県湯沢市千石町2丁目2-8	050-3160-5835	www.yuzawa-kokuyurin.jp
由利森林管理署	015-0885	秋田県由利本荘市水林439	050-3160-5840	www.yuri-kokuyurin.jp
庄内森林管理署	997-0015	山形県鶴岡市末広町23-37	050-3160-5845	www.syounai-kokuyurin.jp
山形森林管理署	991-0053	山形県寒河江市元町1丁目17-2	050-3160-5850	www.yamagata-kokuyurin.jp
最上支署	999-5312	山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	050-3160-5855	www.mogami-kokuyurin.jp
置賜森林管理署	999-1352	山形県西置賜郡小国町岩井沢581-45	050-3160-5860	www.okitama-kokuyurin.jp



蔵王中央高原自然観察教育林

### お問い合わせ先

#### 東北森林管理局

〒010-8550 秋田県秋田市中通5丁目9-16  
TEL 018-836-2191 (広報) FAX 018-889-1356  
<http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp/>



国民の森林・国有林

#### 青森事務所

〒038-8501 青森県青森市柳川2丁目1-1  
TEL 017-781-2117 (代表) FAX 017-781-6948

発行：東北森林管理局 040302



#### 国民の森林国有林

東北森林管理局では、森林を育て、地域のみなさまの暮らしを守り、地球温暖化防止に貢献するため、間伐材を積極的に使用しています。(このパンフレットは間伐紙を使用しています)